

令和元年度 山口県医師会有床診療所部会第 2 回役員会

と き 令和元年 9 月 19 日 (木) 15:00 ~ 15:25

ところ 山口県医師会 6 階会議室

[報告 : 山口県医師会有床診療所部会会長 正木 康史]

9 月 19 日 (木) 15 時から山口県医師会 6 階会議室で開催、県医師会からは河村会長、清水・前川各常任理事、伊藤理事、有床診療所部会からは阿部副部会長、山本・吉永・樫田・林田各理事と部会長の正木が出席した。

まず、伊藤県医師会理事より当日の役員会及び総会のスケジュールについての説明があり、その後、部会長の正木が役員会の進行役を務めた。

議題

(1) 総会の議事進行について

総会は同日 15 時 30 分より同会議室で開催、司会は伊藤県医師会理事が担当、河村県医師会長並びに正木が挨拶し、議事については正木から報告、説明することとした。

(2) 全国有床診療所連絡協議会総会「群馬大会」について

第 32 回全国有床診療所連絡協議会総会「群馬大会」が令和元年 7 月 27 日 (土)・28 日 (日) に群馬県の高崎市で、「個性あふれる有床診～今こそ、“かかりつけ医”の活躍を！～」をメインテーマとして開催された。総会前の役員会では、①次年度執行部 (案) について、②自民党議連会議について、③日医有床診療所委員会について、④日医社会保険診療報酬検討委員会について、⑤在宅医療及び介護連携に関するワーキンググループについて、⑥若手医師の会開催について、⑦全国有床診療協議会の次回開催地についての報告があった。

総会 1 日目は、最初に須藤群馬県医師会長及び鹿子生全国有床診療所連絡協議会長の挨拶があり、さらに横倉日医会長 (代読: 中川日医副会長)

から祝辞をいただいた。

その後、議事に入り、①平成 30 年度全国有床診療所連絡協議会庶務事業報告、②平成 30 年度全国有床診療所連絡協議会収支決算書、③令和元年度全国有床診療所連絡協議会事業計画 (案)、④令和元年度全国有床診療所連絡協議会要望書 (案) などについて協議され、承認された。

続いて、3 題の講演、①「地域の医療介護ニーズと有床診療所」(江口成美 日本医師会総合政策研究機構研究部専門部長)、②「遠隔医療と有床診療所」(富岡 勉 自民党「有床診療所の活性化を目指す議員連盟」事務局長/衆議院議員)、③「地域包括ケアと有床診療所」(宇都宮 啓 前厚生労働省健康局局長)があった。

総会 2 日目には、特別講演「日本医師会の医療政策～健康な社会を作ろう～」(横倉義武 日医会長)、シンポジウム「個性あふれる有床診～今こそ、“かかりつけ医”の活躍を！～」があり、最後に鹿子生全国有床診療所連絡協議会会長並びに小玉日医常任理事の総括があった。

※詳細については本会報 9 月号 (No.1909) を参照のこと